



街頭PR活動をする陳会計



大和駅前にて

広報活動を実施

青年部は令和6年1月29日（月）午後6時より大和駅前周辺において、大和青色申告会街頭PR（ティッシュ配布）活動を実施しました。

当日は青年部員・事務局職員の5名が参加しました。

少人数でしたので、配布に時間がかかるかもと心配しましたが、寒い中、大きい声で「大和青色申告会です」と声を出しながら皆で協力して200個のティッシュを30分で配布することができました。

（原稿）事務局 渡辺

令和6年5月21日（火）午後7時より品珍酒家大和店において、第30回青年部通常総会が開催されました。議事においては、令和5年度事業報告に関する件および収支決算報告承認に関する件について審議が行われ、その後、報告事項として、令和6年度事業計画に関する件および収支予算に関する件について報告が行われ、すべての議案が承認されました。

総会終了後に開催された懇親会では、お互いの近況報告や今後の青年部活動について意見交換が行われ、和やかな雰囲気の中、楽しい時間を過ごしました。青年部活動と一緒に参加してみませんか？青年部一同心よりお待ちしております。

（原稿）事務局 渡辺



品珍酒家 大和店にて

**青年部通常総会を開催
全議案を承認可決**

全青色青年部総会・担当者会議 6月14日全青色青年部総会が開催されました。メイン会場はお茶の水にある全青色会館会議室に置き、ほとんどの部員はwebでの参加になりました。総会自体は滞りなく終了し、その後、理事会・委員会の合同会議を行いました。このところweb会議が定着してきましたので全国からの参加も増えています。ともするとweb会議は一对多数の発言になってしまい、最大公約数的な意見に終始し、一方的になり、革新的な発言をするのがはばかれる時もあります。そんな時は休憩時間や懇親会で意見交換することで物事を多面的にとらえることが出来るのです。・・・お互いが気づきあったり意見をすり合わせたりすることは重要なことだと思えます。それが出来ないのがweb会議の物足りないところ。

話は変わりますが、総会前の5月24日に青年部担当者会議が開かれました。担当者とは各地区会や県連の職員さんになるわけですが、一般の青年部員も参加できる会議としました。今後の若手部員の参加を促す事業を計画するにあたり、青年部担当者の皆さんとの意見交換の場になる予定でしたが、青年部員の参加が思いのほか少なかったです。担当者会議と銘打ってしまったので青年部

全青色・県連・地区連青年部 活動報告

員は関係ないと思っていた方もいたようです。また、同時に講演会として川柳講座を開催したのですが、会議と講演会の組み合わせに違和感を持つとの声もありました。しかしながら川柳講座は楽しくまた勉強になりました。川柳とは日常の情景や気持ちを五七五の文章にするのですが、その時の言葉選びや使い方で人への伝わり方が全く違うことに気づかされました。日本語の持つたくさんの語彙も他の言語にはない特徴であり、素晴らしさです。会員勧奨の時に何げなく話しかける言葉ももっと選んで心に届く勧誘ができれば入会率も上がるかもしれません。会議と川柳の組み合わせに違和感をもっていた方も受け取り方一つで心に残る講演会になります。何事にも無駄なことはありません。そんなことを感じた青年部担当者会議でした。

神奈川県連青年部通常総会

6月19日横浜中華街にて神奈川県連青年部通常総会が開催されました。当日は県下9会の青年部員が集まりました。神奈川県内には18会の青色会がありますが、青年部の休部は7会になってしまいました。活動中の青年部11会のうち残念ながら2会が欠席となりましたが、新しく若手の部長や部員さんにも参加していただき、少しずつではありますが

新陳代謝が進みそうな予感がします。また、当日は神奈川県連副会長の神奈川会仲戸川会長と同じく横浜中会の八木会長にもご出席いただきました。仲戸川会長は横浜生まれですが、元は大和市にルーツを持つ方です。八木会長は今も青年部に籍を置かれています。青色会では青年部出身者が多く活躍されています。地元会の状況を理解しつつ、会運営のお手伝いをする人材として青年部経験者は即戦力になる人材です。青色会は税務協力を通して関係省庁から有用性を認めていただきそのことは青色申告者への税制に反映されていると思います。また、全国規模で多くの会員さんを抱えていることは大きな力になっています。その力が弱まるとどうなるのか？青色申告者に対する特典等は徐々に削られていくかもしれません。そうならないためにも税務協力と集まることによる規模の力はこれからも重要になっていきます。

話はそれましたが、県連青年部では各地区会青年部の皆さんとともにこれから青色会の在り方について会を超えて意見交換していきます。このような機会に参加することは大きなことだと思います。参加いただいた青年部の皆さんには青年部だけで終わらずに、是非とも地元会で活躍していただきたいですね。

東京地区連青年部合同研修会
東京地区連青年部合同研修会は担当県連・都連が順番で回してきましたが、東京都連は毎年サマーセミナーを開催することとして順番から外れ、残りの3県連が合同研修会を担当することになりました。3年に1度は担当県になる事になります。結構大変です。そんな中、今年は千葉県が担当県でした。6月30日・7月1日の二日間、千葉の九十九里浜まで行ってきました。最初の研修は千葉県連青年部桑田部長の経営するネギの出荷工場へ行きました。工場内は近隣の騒音を考慮して窓を開けずに作業するのでとても暑いです。



神奈川県連青年部通常総会



ネギの出荷工場

大和会・県連青年部長 下田 兼義

(原稿)

働いているのはインドネシアとタイからの技能実習生だそうです。スーパーに並ぶネギ一本にも大変な労力がかかっていると思うと頭が下がります。桑田部長からは農家の現状や今後の課題についてお話していただきました。

次の研修は場所を移して収穫体験の予定でしたが、二日前に降った大雨で残念ながら畑の状況が悪いとのことで中止となりました。代わりに農業ハウスを見学させていただきました。マンゴーや食用ほうずきはじめ珍しい果物やトマト、スイカ、メロンなど多品種の栽培の様子を見学しました。いろいろな植物の育て方の質問なども受けていただき、皆さん勉強になったと好評でした。帰りにはメロンやキヤベツ、トウモロコシなどたくさんのお土産をいただき、家族にも大変好評でした。ホテルに戻ってからは懇親会+α(笑)で意見交換を行いました。来年は神奈川県が当番県連になりますので、頑張りたいと思います。

令和6年7月17日(水)に大和会青年部主催のボウリング大会を行いました。今年は昨年よりも1会多い県内7つの青年部(横浜中・神奈川・戸塚・川崎西・小田原・みどり・大和)が集まり、計18名の参加となりました。今年は、昨年ダンツの成績で、優勝された小田原会の秋山副部長が、急遽参加出来なくなり混戦模様となりましたが、優勝したのは2ゲーム合計302点で小田原会の三浦副部長となり、小田原会青年部さんのレベルの高さを痛感した結果となりました。

ボウリング大会の後には、中国料理「興福楼」に移動して意見交換会が行われました。その中でボウリングの表彰式が行われ、順位発表されるごとに、会場は盛り上がりしました。各会青年部が集まって交流することにより、意識が上がると思います。



参加者でボウリング場にて

他会青年部との交流
ボウリング大会を開催

大和青色申告会 青年部員募集中！

入部条件

部費は無料

体験入部大歓迎

大和青色申告会の正会員・準会員およびその専従者・家族従業員
(年齢制限はございませんが、45歳以下の方を募集しております。)

お問い合わせ

電話 046-262-5111

✉ yamatoao.seinen@gmail.com

青年部担当 渡辺、鈴木まで